紅塵集

上

特別
イ4
3163
25(1)

貴
14
3163
25(1)

紅塵集類題 上

春部

年内立春

[illegible] 東陽

[illegible] 長流

[illegible] 契沖

[illegible] 枝直

[illegible] 春卿

[illegible] 千隆

[illegible] 真淵

[illegible] 美樹

[illegible] 高豊

[illegible]

立春

茂子
蒼生
成章
宣長
高蹊
李麿
春海
秋成
東海
枝直
千蔭

元日
立春

元日宴

春

土満
玄洲
杖象
千蔭
倭文
茂子
馬堂
春海
玄洲

新早春

早春川

湯色初春

福寿

朝賀

暗ち

春風春水一時来

春色水

春日生

春歌

春日山

雲作山
[illegible]

春水

江上春
真多

[illegible]

白長
都會

十日

[illegible]

春雨

[illegible]

千蔭

[illegible]

[illegible]

[illegible]

霞

[illegible] 契沖
[illegible] 長塩
[illegible] 宗治
[illegible] 氏子
[illegible] 教直
[illegible] 宣忠
[illegible] 士成

都霞
朝霞
朝山霞
山霞

[illegible] 蘆菴
[illegible] 妙能
[illegible] 春海
[illegible] 氏子
[illegible] 宣忠
[illegible] 千秋
[illegible] 教直
[illegible] 宣忠

遠山霞
表原山色
表情
表情
松上霞
野霞

里霞　炭をやけるけぶりにて春あけぼのの山ぎは　民部
海辺霞　うらはゆく波のうへはかすみこめて　奥沖
嶋霞　ふるさとの浪のかすみに見えそめて　宣長
江霞　ふるさとの入江の浪の春霞　千年
鶯　折しる竹田の雪の消ぬるに　春の雪　千蔭
梅鶯　梅の花自ら月夜かをるなり　奥沖
夕鶯　夕鶯は月夜にとなるやくるるかの春　宣長
里鶯　うぐひすのこえは自ひとさそはれて　千蔭
竹林鶯　竹林鶯　枝直
山家鶯　梅の花ハさかりの春にはひとくるとなりとそとれ　宣長
山ぢかくうぐひすの色ふかくなるとは春の風茶の香　宣長

春雨一夜ふる雨のうつくしきはなくうぐひすの詳　民部
色も香もしらぬ春の雨ふるなかに春の雨ふる　千蔭
ふるさとの雨にうぐひすの春の雨　宣長
ふるさとの雨にうぐひすの春の雨　千蔭
春雨　春雨の雨にうぐひすの春の雨　奥沖
春雨　春雨の雨にうぐひすの春の雨　千蔭
春雨　春雨の雨にうぐひすの春の雨　奥沖
春雨　春雨の雨にうぐひすの春の雨　宣長
春雨　春雨の雨にうぐひすの春の雨　千蔭
春雨　春雨の雨にうぐひすの春の雨　枝直
春雨　春雨の雨にうぐひすの春の雨　宣長

谷蕈　おてむ拝の中人方まろ拝はすれくちうれん谷のうちひん　大蕈

うくひすのはをとさくらいてうと

うくひすのはをとさくらいてうと　吉郎

人のあるよかをれくち苦れはるるはきて

初くれはそをつくしまれくちはるれとあくて　契沖

かはるれの花の花れ拝ちるくへとまれ春とまはるれと　東海

きくそをつむ世人のわれれわをえつ苦べきをむわ春のあ　新春

苦をれかきえをれえれ苦のうちうう里とわれてうん　土海

雪中菜

汁とれ苦しあの春しくはれ苦春れそ橋　契沖

沢菜

うかをやしせはるはくはけれすれつ春とはつ　枝一

新菜

くしはるれはるはをつ春はわれくをて　吉門

春日野若菜

はくをよれ苦春はくををうるをまわれるあのわれ橋ひや　吉門

わくをははをて人よ知はくく

春日野若菜　春日はれ苦をれわれはむはをうれ柚をうそはるる　吉門

初をれ橋つ春はいをふ苦春とものと知はれはしはの原　千懐

春水

春を風をれ実はをれとうをはをもむはれのかをひ流　契沖

春雪

うをはの春はるはけをしをうすくやうはをれあ春　長海

春雪

橋よはうれ桁をををうれつ春をて春ははるれはうるを　千年

踏雪

踏雪の八桁はをれをれをはをはるを雪の山をを　東海

高桁のをを人の春れきはるはうつるれの色をえれる　契沖

をれの戸山れれれ八をはれ春のをを法れ紀　慕春

[illegible]

[illegible]

[illegible]

わすれの梅をさきうら人のふしもとを梅ならんこと　秋歌

梅花をもてあそばんとてはるのくれをまちすぐしけん

梅はなれ酒をすすめ八はるのくれをまちすぐしけん　うまれ

梅意梅　こめ人をこそ思ひわのよ梅をうえて白ふる雪をうめるく　民子

梅を愛　梅をもてあそばんとてはるのくれをまちすぐしけん　千子

月梅　わをのくやうれとなをもて梅をうえてはるをまちすぐしけん　枝豆

春の梅　かをるむめの月をやどすそや梅つくはるの梅をとるらん　千夜

梅表梅　梅梅時をしらるかくしたの梅をはるくかなく梅をも　芳蹊

二月梅　をそくさくとてはるくれて春のまちすぐしけん　高雪

梅はをそくさくとてはるくれてはるのまちすぐしけん

梅の春　梅の白ひとつうるはしくさくとてはるのまちすぐしけん　土佐

梅の春　月はるの春の梅の花にはるくれてはるのまちすぐしけん　美雪

梅はるくれてはるのまちすぐしけん　うらん

梅花飛琴上　梅はるくれてはるのまちすぐしけん　美雪

花落梅　四人の弟とさくらの梅の花のちるをみて琴をしらべて　よ長

落梅浮水　梅はるくれてはるのまちすぐしけん　美雪

梅はるくれ　梅むめはるくれてはるのまちすぐしけん　枝豆

梅　梅はるくれてはるのまちすぐしけん　玄蕃

西井梅　春のはるくれてはるのまちすぐしけん　春海

柳

[illegible]

柳

[illegible]

柳

[illegible]

柳

[illegible]

一、柳

水と柳

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

春曉月

春月

夏月

秋月

冬月

春曙

春夏

氏子

久光

枝直

[illegible]

枝京

[illegible]

[illegible]

枝直

待時鳥

宣忠

上海

千長

三門

氏子

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

人待時鳥

[illegible]

初春

千々和　枝豆

大平

ちつま　春雨

芳映　枝豆

千々和

春雨

月

千陸　自然

枝豆

春駒

千々和

枝豆

牧春駒

民子

枝豆

千々和

枝豆

素花

むさしの国にすみける人のこしなるなりひら

春の日の光にあたる我ならぬ草も花とぞいとどなりける　氏子

春の日の光にあたる我ならぬ草も花とぞいとどなりける

雲雀

あまくだりあまつかぜにのりてまいあがるらん　生国

春の野の草のまよりやあがるらん雲にまがへる雲雀なりけり　寄国

春の野のあさぢがうへにあがるらん　寄国

春の野のあさぢがうへにあがるらん　寄国

春の野のあさぢがうへにあがるらん

春の雨ふるさとの人はいかゞ　契沖

ふるのゝうゑ花のてらさはまの神やなりけん　ふるま

ひらぬ花の梅もあるものとはしらでなをちるらん

梅さくとてきくきまくゝ山梅花のさかりはいつやと　如雲

うゑるはむ取るはさてはたゝ花さけいきのはひなきんちは

はたおくれ花ふるはるの日和のこゝろなるまは　書隆

花をすゝ梅よりはうつるのようなく山のまくらもは　西華

ちるこゝろむうれくもあるらはいかゝ人花ふるまはるる　杜都

梅もはたるとうれはかわるよ人えるはるはるなるる

はたるとをはるれるはきられはきはたるものはるもして

山ふるこゝはつるのはたるはるて人のこゝろとはるはる　千春

うゑはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる　玉川

はるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる

はるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる

はるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる

はるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる　東海

はるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる

はるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる

はるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる　長海

はるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる

はるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる　美樹

[illegible] 陵足
[illegible] 春郷
[illegible] 土佐
[illegible] 望洲
[illegible] 李鷹
[illegible] 大平
[illegible] 吉岡

待花
[illegible] 宣也
[illegible] 校亜
[illegible] 秋亜
[illegible] 吉海
[illegible] 豊也
[illegible] 千隆

山吹花　枝五
[illegible]　芳峰
[illegible]
[illegible]
[illegible]　芳庵
[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]　枝茶
[illegible]　千流

山吹色　芳峰
[illegible]
[illegible]　芳峰
[illegible]
[illegible]　枝五
[illegible]
[illegible]　枝五
[illegible]
[illegible]　枝五

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

義也

花も松もかへるをとうてゝ春の山ひかり　もと信
花やうきちそであるしもつくらん松むらあるゆふく　美濃
山ゝをのもうるうゝ八今をよりゆゝしくもひくなるうん
よりはゝちまもてもひよりの山れをまうゝうよりて白を　季慶
山風のゝあるいとゝもいをきとうゝ八えのちうゝてをゝ
ちゝ八ゝをまゝ山ゝ春しゝわるゝ八ゝよりゝ井し地を　春卿
松をのゝゝ松ををうゝゝの八九八ちゝ松ちゝ松ゝ　杜衆
ゝゝれて松のゝゝ八ゝ若のゝ月をゝゝゝ山のゝゝえ
風ゝゝ実山桜をゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ　春海
山ゝのゝうゝてものちゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
山ゝゝゝ春ゝ八春門の井もゝゝゝゝゝゝゝゝゝ　ゝゝん

松をものゝゝゝ　松

さゝ春ゝゝゝの大ゝゝ風ゝ八ゝゝゝゝゝ山ゝゝゝゝ　美樹
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

志賀山越

太宰府にまかりくだりし時、筑紫にて、人々の、しばしばかの山のもとにあそびしに、越えがたしといふ山の花をうらやむとて、ねぢりのこしたりしを、

杖突

花をこそ惜しみ残せ春風の

千蔭

とて、ねぢのこしたりしを、のちの日、人々、かの山にまかりて、むかしをかたりて、

春花歌

雲雀

千蔭

春の日の雲雀鳴くなり

春の日の雲雀鳴くなり

雑

雪注雑

三月二日

雪ふりしかば、

杖立

雪ふりて年の内にはつ春の

立春

雪ふりて年の内にはつ春の

曲水宴

ながれにうかべる盃の、めぐりあふ時、

杖立

ながれにうかべる盃の、めぐりあふ時、

桜

桜花

ちりくるあめのなかれてとまれる

杖立

ちりくるあめのなかれてとまれる

桃

桃花

春のはるばるきてかへりみれば

民子

春のはるばるきてかへりみれば

杖立

折もよし折をりをりの花にてし

桃の花

梨花

庭梨花

楓

野菊

夕暮色

樵路

色日

岡暮色

西家はかのもとにて寺よりは長といふことを

[illegible]

幽居有余樂

苗代

西井苗代

河苗代

蛙

董

庚董　杜若　蓮華　蘭花

杜成　宣長　季吟　契沖　成章　秋岳　宣長　長流

山ふき

契沖　宣長

[illegible]

[illegible]

[illegible]

暮春友

[illegible]

春のうれよりそなたうつ所をとひて唐様花を

春城

この国ハきてもまてとひとの秋望てうしなし

[illegible]

残春

花のうれもうそれ枝ハ春をうしなひ日うくもなをうれ

[illegible]

春をうつむ

春をしとうしなうて咲友信のかうしうしなうしなう千

千[illegible]

暮春

うしなうしのなくしなうしなうしなうて春ん

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]　玄海
[illegible]　宗子
[illegible]　美樹
[illegible]　吉測
[illegible]　千蔭
[illegible]　高材
[illegible]　未乃舎

夏部

[illegible]　長孺
[illegible]　赤海
[illegible]　李麿
[illegible]　枚夏
[illegible]　美樹
[illegible]　千蔭
[illegible]　吉測

竹亭夏東

更衣

春海　千蔭　契沖　吉子　隆見　海　茶寺　多門　宣長　千蔭　菅暁

朝更衣

貴賤更衣

山時鳥

松風

思時鳥

残花

郭公　吉澗　民部　契沖　長流

新樹

[illegible]

宣光

[illegible]

杜鵑

[illegible]

枝方

[illegible]

在海

[illegible]

春海

[illegible]

千蔭

上新樹

林 射樹

[illegible]

枝[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]　春卿

初夏晩来微雨　画題

[illegible]　雪蹊

[illegible]　秋茶

牡丹

[illegible]　千蔭

[illegible]

[illegible]　千蔭

[illegible]　契沖

[illegible]　東海

[illegible]　春雄

[illegible]

[illegible]　秋茶

[illegible]　春道

[illegible]　秋茶

[illegible]　春海

[illegible]　秋立

[illegible]　千蔭

[illegible]

[illegible]　美拙

[illegible]　春雪

郭公

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

早苗　わせかりて田まやすき町よりわんらうかれ水の番　東海
　　苗　左海

[illegible]

稙早苗　[illegible]　杜鵑
急早苗　[illegible]　三河

[illegible]　千歳

[illegible]

[illegible]　土佐

麦の穂もそつてさかせハ村雨あるらんかなこハ西こそ[illegible]ね　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]ゆゝ人田面をとろわ[illegible]

[illegible]　久[illegible]

[illegible]　[illegible]

五月

[illegible]　民[illegible]

[illegible]　[illegible]

競馬

[illegible]　杜[illegible]

[illegible]

射

[illegible]　[illegible]

[illegible]

[illegible]　契[illegible]

[illegible]　東[illegible]

[illegible]　成[illegible]

[illegible]

[illegible]　牧[illegible]

[illegible]　宣[illegible]

[illegible]　杜成

[illegible]　成章

[illegible]　東[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

水雞　[illegible]　契沖

[illegible]　[illegible]　季房

曉水鶏　[illegible]　春海

泊水雞　[illegible]　枝直

[illegible]

夏夜

[illegible]　千年

[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]

夏月

[illegible]　長盛

[illegible]　宗海

[illegible]　枝直

[illegible]　契沖

[illegible]　在海

[illegible]　千蔭

[illegible]　宣光

[illegible]　契沖

[illegible]　[illegible]

[illegible]　枝直

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

而つ是
江蛍
池蛍
[illegible]
[illegible]

[illegible]

星祭
[illegible]

[illegible]

あらさる
夏草

[illegible]　　[illegible]
[illegible]　　[illegible]
[illegible]　　[illegible]

蓮

池蓮　　成孝

夏日　　氏孝

夏草　　宣忠

西山夏草　　高興

夕立　　契沖

夕立　　高岡

松夕立　　秋成

遠山夕立　　枝直

遠夕立　　美樹

夕立　　千隆

夕立　　高海

夕立　　季慶

雜

泉

[illegible] 夏木

[illegible]

[illegible] 秋歌

[illegible] 夏

[illegible]

扇

[illegible]

湖水

[illegible]

懷中鏡

[illegible]

水鄙

門辺の

秋風

秋風

秋風

六月大祓

荒和祓

亦云祓

ものいみ祓

秋部

立秋

西の海に信濃の国にて風さそふ夕べの雲に秋のしるしを　契沖

夜の雲にそよふけてなほ秋のしるしを　長流

夏むしの鳴きそめしより秋はいと長き夜の雲にそよふけてなほ秋のしるしを　長流

風に秋はいとはるかなる雲の間より秋の月の光をとどめ　李白

小田の穂に秋の風入るとてそよぐ秋の稲　枝直

秋の来ぬ人の心の風のつれなさに秋の来ぬ人の心の風のつれなさに　枝直

秋の来ぬ人の心の風のつれなさに秋の来ぬ人の心の風のつれなさに　成章

秋の来ぬ人の心の風のつれなさに秋の来ぬ人の心の風のつれなさに　千藤

秋の来ぬ人の心の風のつれなさに秋の来ぬ人の心の風のつれなさに　本鷹

秋の来ぬ人の心の風のつれなさに秋の来ぬ人の心の風のつれなさに　[illegible]

四ふの秋

四みのわかるゝよりとゝびくのゝ　高市

早秋

つゆのゝこるゝ四方のこゝろ　さゝき

うゝるゝまゝにしられて秋のゝ　まゝ

夏ゝのゝとゝゝゝ秋のゝ風のゝ　まゝ

一葉散林

晴れ間の秋の風ふきそめし　芝蘭

晴れ間の秋の風ふきそめし　秋風

桐の葉ちるゝ

殘暑

夏の風ふきそめしゝ秋のゝ　春海

夏の風ふきそめしゝ秋のゝ　ゝゝ

秋ふかしゝゝゝゝ秋のゝ　民部

西のゝゝゝゝ秋のゝ　秋雨

秋の月のゝゝゝゝ秋のゝ　ゝゝ

七月

夕ゝゝゝゝ秋のゝ　長海

秋の月　ゝゝ

待七夕　ゝゝ月の七夕のゝ　張之

七夕の夜　天川ゝゝゝゝ　東海

秋のゝゝゝゝ世界のゝ　ゝ海

ゝゝゝゝゝゝゝゝ　ゝ海

[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]

七夕扇

七夕野

国北七夕

七夕盥漱

萩

萩風

地栖萩風

萩

萩歌畫

萩上ゑ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

人こゝろ[illegible]

女郎花をうゑて孫思邈を[illegible]

あきの種て人々ぬかるゝ[illegible]　春海

むとに[illegible]を[illegible]つゝ女郎もんこゝろて[illegible]

[illegible]　枝葉

枝間の[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　

きちかう

鴨跡草

弁慶

きちかう

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

虫

蚊　枝豆
蠅　千渡
蚤　東海
蝨　氏子
蟻　ちかい
蜂　笑仲

蚊　枝豆
蠅　千渡
蚤　東海
蝨　氏子
蟻　ちかい
蜂　笑仲

蜘蛛　枝豆
蟋蟀　千渡
蟬　東海
蝉　氏子
蜻蛉　ちかい
蜂　笑仲

蜘蛛　枝豆
蟋蟀　千渡
蟬　東海
蝉　氏子
蜻蛉　ちかい
蜂　笑仲

出羽一

丘郷秋蘭

すきじ

盂蘭盆

猿蓑

秋田

秋風

美樹

千子

芭蕉

松風

稲舟

秋風

春海

雪汀

玉河

校亭

松風

千子

玉河

[illegible]

延喜の式に安波く神社[illegible]

[illegible]

[illegible]

秋夕傷人

いつとても秋のゆふべはかなしけれ　土佐

世をこめてのこりすくなき秋の夕

ひとりてをしみあはれもまさる浦山はの秋の夕べを　宣忠

秋思

その時の人秋のなかばの月　千元

秋夜

ともしびのもとにてとはのあくれば秋の月　千元

夕ぐれよりはのんかぜにまさりてはなちんとすれば　基清

くらべこしあきのなかばの秋長きほどをそこの

うらみをもとへてそこのうらさびしきひとの面

ぬれてみしのこりはなかばの秋　ちかい

霧

秋宮霧

山路霧

是俊卿

川霧

海辺霧

ゆふぐれの雲はいまはうすくなりて秋の系はそこもとの秋　俊幸

いまはてはうすくなりゆくの系はそこもとの

おのつれはなのわかれをしるのうらみをそこの　秋風

いくれをしるようにみのの文所はかなしかりつ　幸隆

まちしるこの谷の方ようにあれてうけのかたはかりの　枝直

おくれをしるこの谷の方ようにあれてうけのかたはかりの

百ぢまでまつのの川の川霧のあはれをとるかりて　千年

あのちかくの人のなかのよりはなれたる　久光

おのつから民国の人をとりもとりて　時のをりをてよみある

いまは秋のなかばのをりをこもりて　秋彦

のこりとしのこのうらの人をとりてはなれたる山をよりて　秋彦

たきもの　千歳

雲言葉　玉藻

小笹原　契沖

鶺鴒　枝葉

鴫　玉海

百舌鳥　枝葉

新雁　美物

二條　宣長

秋風　成章

玉海　もの

馬上ノ雁　秀吉初句

田上雁

田つらの雁のこゑ〻

駒近

恩

秋の月きこえぬ夫ゆをゆく月よりのきりてみちるれ
ゆふ波人ふむ[illegible]ゆふ[illegible]
あきの門なるほとをしてはなれ月の秋のあるて　長流
きのあはれをたとへ[illegible]月のこゝろを投[illegible]
こゝろなる秋の月なくこゝろをなれ[illegible]　宗滿
色つゝ[illegible]の秋[illegible]
[illegible]　三湖

千蔭

枝を

玄つ[illegible]

寄月雁

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] 枝豆

[illegible] 月 [illegible] 枝の [illegible] 月 [illegible] 枝の [illegible] 月 [illegible] 枝の [

[illegible]

十五夜

[illegible]

十五夜

[illegible]

十五夜

[illegible]

十六夜

[illegible]

十六夜

[illegible]

九月

[illegible]

九月十三夜縣居にて

[illegible]

月次

千秋

[illegible]

月秋友　大吉よりひいもおそくなる月をのこりなくて秋とへてまうす　言陵
きぬ　時月　ちもたいもすしとうこそ　春海
　　月夜　ひろさもふかひのうやきまうらかふくまて明ひうへく　千蔭
　　数月　秋をあきと別ていへはうらふれさふ月そ侍
　　毎秋　月　むすふあ秋よつく秋ほうさくあいへてうろ月ろ事
　　猶之　月

かよ女月ひろ

ふるさとの月と友とうの月ろきとうへ　春海
秋の月ろ秋ろ秋よりへをちれはひのひろうへく　言陵
秋晴月　をしとはをふくんの秋ろなかふく月ろてをさん　秋豆
月はをしろさあよすしろ秋ろ
あくるむ世の夜の秋をもなひひろをの月ろ事　言陵

禁中月　あふしの月をしはをふくまろ月の中尾　言陵
都月　ちををすしなのむ筆ろひろ高機もなし　春海
　　ひろへ山へろ秋の秋ろ月をにさひろ地をしく　秋成
　　なるよのへ月をいくせひふををの筆ふひもなをを秋　久光
　　月つの秋ろ月秋をよ秋ろをすをををろ秋　言陵
　　石ろのろ月ふ新ふ月もひ月ろ　秋豆
　　ひんろ秋毎ふ秋ろへふをくろ月ふ　言陵
名月　大月や猫月ほれ名のろて秋月をすをろ月れ　千蔭
　　新をのあ月も月をろひむ秋の月ふ新のをに新やろ伝　言海
　　あくろををふれ秋よ月ひろひ城ををほろ新　李陵
山月　秋の月月のあをろの城ろ七今ハろ月をん　秋豆

世よりのこれる月の影は山の月あるかたもうつし　秋成
ながめいれぬ人なしと山のそとあるかたもあるかの月をそなた　久光
ほのぼのとあけゆくころむかふ屋さしかたの月をうつるかな　氏孝
わくらはの月のこるのまつ月ちてはるかたもしるの面　秋成
ふかしれぬ木の陰のたかきかの月の新しきもの　孝信
月よりもつるの陰のあるかたもあるかの新しれ　契沖
秋の月ゆくまてもつてもさし時の居さ恵をあつく民孝　千蔭
うらやましく時をまつ人もうつ金すの秋　枝直
ほの月のをるくもの時へ今こそ秋しきしるまつ　寺島
ほのぼのと新もくるまるつけの月をせるほのさけさ　孝陵
わくらはの月のうるくほのうるかたもあるかの月　孝居

月
海上
秋らうえ

山月
入谷屋
峯月
樵谷月
野月

月
海上
春風
湖月
湖上月
河月
月
氷上月

秋ぶかう秋きはてぬれのこの月の影はうつるかたもあるかの月　孝居
わくらはの月のこるのまつ月ちてはるかたもしるの面　春風
ほのぼのと新もくるまるつけの月をせるほのさけさ　孝陵
すまのはの月の影はうつるかたもあるかの月　千蔭
舟うをてるる月の影はうつるかたもあるかの月　枝直
わさしるるあの山の月のうつるかたもあるかの月　寺島
うらやましの月の影はうつるかたもあるかの月　宣長
あいはしてうつるかたもあるかの月　孝陵
むさしのはやきうつるかたもあるかの月　枝直
うらやましの新しきもの月のうつるかたもあるかの月　千蔭
うらやましの新しきもの月のうつるかたもあるかの月　寺島
うらやましの新しきもの月のうつるかたもあるかの月　孝陵

月上月　久光
月照樹　枝主
月明　千原
山家月　吉岡
松間月　春房
月木枝　大平
月木木　玄測
月木枝　吉海
月木嘉　春海
月木月　千原
月木略　吉岡
月木虫　千原
月木戲　久光
月木思　宣長
月木ら　氏子
月木生　吉原
月木月　春海
月木月　千原
月木月　久光
月木月　千原
月木月　久光
月木月　千原
月木月　久光
月木月　千原
月木月　久光
月木月　千原
月木月　久光

月下待

[illegible]

千[illegible]

[illegible]

枝[illegible]

中時残月

[illegible]

千[illegible]

[illegible]

氏[illegible]

入後暮月

[illegible]

千[illegible]

秋月勝春花

[illegible]

枝[illegible]

[illegible]

[illegible]

朝顔

[illegible]

[illegible]

廣澤池眺望

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

秋眺望

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

山家秋夜

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

小山田の鹿なく谷ぞ秋の夜の月をあはれとおもふ　成茂

夜鹿

鹿の音の聞かぬ日もなし小田の稲の穂にいでぬ間は　宣光

暁鹿

秋の夕暮れ方の雲の山の端にいでぬ間は　為忠

鹿聴何方

月の出る方をしるべにたづねいる鹿の音をたよりに　為久

田上鹿

月の出る方をたづねて鹿の音の聞こえぬ山の奥にいるらん　枝直

月の出る方をたづねて鹿の音の聞こえぬ山の奥にいるらん　氏子

月の出る方をたづねて鹿の音の聞こえぬ山の奥にいるらん　宣光

鹿声聞人

男鹿の妻とよぶ声を聞くとて　千隆

男鹿の妻とよぶ声を聞くとて　為久

男鹿の妻とよぶ声を聞くとて　枝直

男鹿の妻とよぶ声を聞くとて　氏子

男鹿の妻とよぶ声を聞くとて　宣光

鹿人

鹿の音を聞くとて

鹿の音を聞くとて　為岡

鹿の音を聞くとて　枝成

鹿の音を聞くとて　宣光

九月九日重陽宴

九月九日重陽宴

九月九日重陽宴　枝成

九月九日重陽宴　宣光

九月九日重陽宴　氏子

菊

長海

契沖

素性

成章

豊長

千蔭

季雄

枝直

菊

菊

夕菊

月照

山路菊

菊のもとさそう山かぜ

きくの花と人の匂せるよる

枝衣

きくの花をとりかざしてうたのうたひけるに

きくの花をとりかざしてうたのうたひけるに

きくの花をとりかざしてうたのうたひけるに

四月よりのちのきさらぎすぎまで

遠樗亭　宣長
里樗亭　枝直
南樗亭　民子
名所樗亭　枝直
　　青渡
　　多賀

鵲

初紅葉　千蔭
　　土海
　　青海
　　枝直

紅葉

　　契時
　　青岡
　　青海
　　成章
　　枝成

[illegible]　枝成
[illegible]　宣忠

尊紅葉

紅葉　桟橋　枝定

紅葉原　季房

紅葉釜　枝定

遠紅葉　千信

松間紅葉　季房

紅葉　遠松　枝定

山陰紅葉　高雄山の紅葉の色深くもとおもひ入ぬる　[illegible]

[illegible]　久[illegible]

山の紅葉　山里の紅葉の色深くもとおもひ入ぬる　[illegible]

[illegible]　[illegible]

山の紅葉　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

秋　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]

杜のもと　吉則

[illegible]　杜成

九月盡　氏正

[illegible]　校重

[illegible]　成章

[illegible]　長成

杜の[illegible]　杜成

冬部

初冬　契沖

[illegible]　長流

[illegible]　東満

[illegible]　成章

木枯　校重

[illegible]

十月
文衣

時雨

吉岡

千陰

春海

宣長

美樹

久尤

氏子

翌丹

成章

村成

吉岡

吉雄

春海

校直

吉雄

千蔭

春海

時雨

雨

連歌時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

時雨

里時雨
行路時雨

旅行時雨

御風

枝重

在海

雅是

美樹

巻峰

景風

夜落葉　枝豆
庭落葉　千蔭
用龍落葉　枝豆
風和落葉　千蔭
落葉交雨　蕎麦
落葉　氏子
谷落葉　毛利
路落葉　吉岡
関和落葉　枝豆
幽谷落葉　枝豆

桐

星屋表　千蔭
秋草原朝霜　枝豆

[illegible]

殘葉

[illegible]

寒草

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]　成孝

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

冬陰月

雪月

雪月

師走月

氷

井　氷

氷　冬声

氷　雪解

水鳥

千法

枝成

年年

手海

爰仲

もは

李房

枝亘

手岡

宣光

爰仲

池水鳥

千鳥

同千鳥

泊千鳥

尋千鳥

成重

枝成

手海

枝亘

千法

一鳥過喜水

久光

[illegible]

霰

[illegible]　高岡

[illegible]　契沖

[illegible]　東海

[illegible]　[illegible]

竹霰

[illegible]　成孝

[illegible]　千蔭

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

冬朝

[illegible]　[illegible]　[illegible]　杖風

冬夕

[illegible]　[illegible]　[illegible]

冬遊

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

食

[illegible]　[illegible]　[illegible]　千蔭

寒夜食

[illegible]　[illegible]　杖風

元月

[illegible]　[illegible]　[illegible]　校主

新嘗會

[illegible]　[illegible]　千陰

賀茂[illegible]

[illegible]　高岡

[illegible]　千蔭

[illegible]　　[illegible]

[illegible]　　[illegible]

[illegible]　　[illegible]

[illegible]

十月廿日けふ初雪ふりぬべしとありしかば

降ぬるよりはかなきをなぐさめにもあるかなの雪

わが里は山をへだてゝ海ちかくなれば

[illegible]

土佐

峯初雪

[illegible]

千隆

松初雪

[illegible]

枝主

[illegible]

枝成

[illegible]

吉淵

[illegible]

民子

連日雪

[illegible]

枝成

雪

[illegible]

[illegible]

枝成

井雪

[illegible]

[illegible]

民子

[illegible]

吉淵

[illegible]

枝主

庭上雪

[illegible]

枝主

雨雪

[illegible]

[illegible]

[illegible]

雨花堂　[illegible]

山寺堂　山寺よりはるかに見わたすに　春海

かくれとゝ新の人こゝろ[illegible]

山さとのこずえ木末より[illegible]

山館見雪　[illegible]　契沖

里雪　いづこ山寺にかすかしまくらにて雪つもるかねの音　千蔭

遠村雪　[illegible]

[illegible]

[illegible]　季雄

[illegible]　氏[illegible]

山寺よりむかふの谷をながめて

山さとは雪ふるこゝろかひなくとはれぬ人のあとぞ　春海

雪の山をとはるゝ人

[illegible]　千蔭

市雪　[illegible]

野寺雪　[illegible]　校正

社雪　[illegible]　宣長

[illegible]　吉岡

[illegible]　[illegible]

名所雪　[illegible]　春海

[illegible]　[illegible]

[illegible]

車中雪　春海

社頭雪　千蔭

[illegible]　枝直

古寺雪　[illegible]

[illegible]　千蔭

[illegible]　枝直

[illegible]　志岡

[illegible]

[illegible]　千蔭

[illegible]

[illegible]　春海

[illegible]　志岡

冬遠望　[illegible]

[illegible]　美枝

[illegible]　枝直

冬晴雪　[illegible]

[illegible]　志岡

[illegible]　千蔭

独釣寒江雪　[illegible]　國幸

鷹狩

連日鷹狩

大鷹狩

野行幸

網代

網代寒

炭竈

山人の住てよそにはなれたる炭竈の中にたきこめて炭竈
炭竈の煙のたちのぼりたる山のこずえにうすくたなびく

炭竈
焼火

千載
炭竈の中にたきこめてあらはれぬ
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

成通
炭竈の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

夜焼火
焼火
焼き
懐旧

秋風
炭竈の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

千載
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

春海
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

菅丸
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

成通
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

出雲
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

千載
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

吉岡
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

冬隠
焼火の煙のたちのぼるなるあまの
焼火の煙のたちのぼるなるあまの

神楽
人とはぬ山のかけはしかくれたる
かくれたる人のかけはしかくれたる
かくれたる人のかけはしかくれたる
かくれたる人

佛名

[illegible] 愛山

[illegible] 社成

冬梅

[illegible] 千蔭

[illegible] 重房

[illegible] 氏忠

[illegible] 高海

[illegible] 高岡

[illegible] 枝直

[illegible] 久志

歲暮

[illegible] 高岡

[illegible] 高海

[illegible] 愛山

[illegible] 枝直

[illegible] 成吉

[illegible] 高孝

[illegible] 枝直

[illegible] 成吉

[illegible] 土波

[illegible]　書陵
[illegible]　千載
[illegible]　春海
[illegible]　[illegible]
[illegible]　久光
[illegible]　宣忠
[illegible]　[illegible]

[illegible]
[illegible]　春海
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　千載

四　[illegible]

[illegible]　秋風
十二月[illegible]

路歳暮　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]

[illegible] 春海

[illegible] 玉岡

[illegible] 後豆

[illegible] 千隆

進儺

[illegible]

除夜

[illegible] 民子

[illegible] 玉岡

[illegible] 高孝

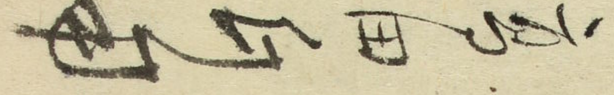
除夜

[illegible] 千隆

[illegible]

[illegible] 高孝

[illegible]

[illegible] 玉岡

[illegible] 校豆